

伊賀市議会
だより

No.57
2019.5.15



●平成31年4月臨時会●

市議会の新しい体制が決まりました

副議長



ふくだ かおり
福田 香織

議長



なかたに かずひこ
中谷 一彦

監査委員



しのだ としき
信田 利樹

議長・副議長 あいさつ

このたび、4月の臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。

今、地方創生が進められている中、本市においても旧庁舎の利活用や空き家対策など「まちの賑わいづくり」や「人口減少」が課題となっており、議会の担う役割も大きなものとなっています。

議会におきましては、議員報酬の見直しや、費用弁償及び市長と市議会議員の同時選挙の検討など議会改革を推し進めるとともに、市民との意見交換の場として位置付けようとしているタウンミーティングについても、有益なものとなるようテーマ選定や運営方法の検討をしていきたいと考えています。

今後も「市民に開かれた信頼される議会」を目指し、不断の努力をしてまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◎…委員長 ○…副委員長

予算・決算常任委員会

予 算

予算及びこれに関する事項を所管

◎福田 香織 ○上田 宗久
委員は議長を除く23議員

決 算

決算及びこれに関する事項を所管

◎福田 香織 ○上田 宗久
委員は議長と監査委員を除く22議員

議会運営委員会



議会を円滑・能率的に行うため、日程や審議内容を審査

◎市川 岳人
○生中 正嗣
西口 和成
赤堀 久実
森川 徹
上田 宗久
岩田 佐俊
安本美栄子

その他組合等議会



伊賀南部環境衛生組合

青山地域と名張市のごみ処理、し尿処理施設の管理運営に関する事項を審議

川上 善幸 宮崎 栄樹
山下 典子 嶋岡 壮吉



三重県後期高齢者医療広域連合

三重県内の後期高齢者医療制度の運営に関する事項を審議

中谷 一彦

総務常任委員会



総務部、企画振興部、財務部、人権生活環境部、総合危機管理課、出納室などの事項、その他の委員会に属さない事項を所管



◎上田 宗久



○森川 徹



宮崎 栄樹



市川 岳人



生中 正嗣



中谷 一彦



岩田 佐俊



安本美栄子

教育民生常任委員会



健康福祉部、上野総合市民病院、教育委員会の事項を所管



◎北出 忠良



○福村 教親



北森 徹



桃井 弘子



山下 典子



田中 覚



近森 正利



百上 真奈

産業建設常任委員会



産業振興部、建設部、消防本部、上下水道部などの事項を所管



◎赤堀 久実



○西口 和成



川上 善幸



信田 利樹



嶋岡 壯吉



福田 香織



空森 栄幸



中岡 久徳

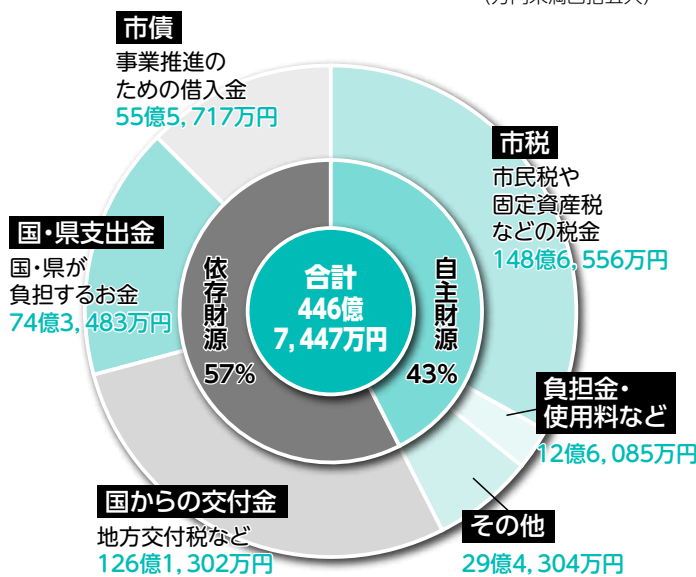
平成31年度一般会計予算 446億7,447万円 (昨年度より 6億6,060万円減)

「伊賀流“元気・にぎわいづくり”予算」とは？ 15年目を

予算議案は、議長を除く全議員で構成する予算常任委員会に付託

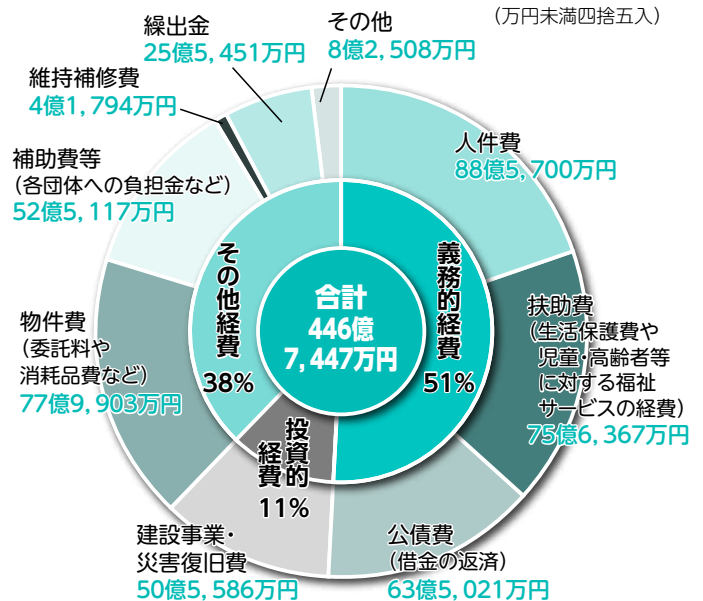
一般会計歳入予算の内訳

(万円未満四捨五入)



一般会計歳出予算の内訳

(万円未満四捨五入)



※上記の歳入・歳出に記載の金額は、補正予算(第1号)及び補正予算(第2号)による増減前のものです。

用語解説

- 自主財源** 市税、使用料、手数料、財産収入など市が自主的に調達できる財源です。
- 依存財源** 国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする財源です。
- 義務的経費** 支出が法令などで義務付けられていて、任意に削減できない経費です。
- 投資的経費** 道路、橋梁、学校、公園等各種社会資本整備に要するものであり、支出の効果が長期にわたる経費です。

平成31年度一般会計

- 当初予算総額は? 446億7,447万円
- 今年度の借金(市債)は? 55億5,717万円
- 今年度の借金(市債)の償還額は? 59億6,891万円 (元金のみ)
- 平成31年度末の借金残高(市債残高)の見込み額は? 約576億円 (市民一人あたり換算で約63万円)
- 平成31年度末の預金残高(基金残高)の見込み額は? 約141億円 (市民一人あたり換算で約15万円)

※伊賀市の人口(住民基本台帳)91,682人(平成31年3月31日現在)

平成31年度の重点施策

まったなし

- 1 にぎわいの創出
- 2 災害対策の充実
- 3 少子高齢化への対応
- 4 未来を担う子供の育成
- 5 活力あるまちづくりへの次世代育成

予算常任委員会で否決するも、 本会議で可決!!

「南庁舎整備事業を減額する
補正予算(第2号)」の提出を受け
(詳細は6ページ中段参照)

迎えた伊賀市の「まったなし」の当初予算をチェック!

され、3月11日、12日、13日の3日間にわたって審査を行いました。

(賛否は9ページ参照)

討 論

委員会

反対

- 当初予算を反対、否決することは重大な意味を持つもので、市民サービスに少なからず影響することは十分承知しているが、過去5回にわたり削除・否決されてきた南庁舎改修費が計上されている。跡地利用については早急に進めなければならないことは市民も議会も望んでいるが、財政厳しい折、将来にわたり市民に負担を負わせる無駄な支出は到底認めるわけにはいかない。
- 子育て支援は予算が縮小されている。観光客誘致も大事だが、子育てしやすい安心できる施策、そして教育費も含め未来を託す子どもたちへの支援をしていただきたい。

本議会

賛成

委員会では、南庁舎の改修にかかる実施設計委託料が、何ら変更も進展もなく計上されていることから「反対」の立場をとったが、この委託料を減額修正する議案が提出されたことに一定の評価をし、今後は、市民や議会の十分な理解と合意をもって進められることを願う。

反対

教育支援員の処遇改善等増員及び保育士・介護士・看護師の人材確保をしていただきたい。委託料が増え続ける廃止代替バスの抜本的な見直しを求める。法律が終了した同和施策については、終了すべきである。消費税10%を前提とした予算であり、市民負担増になるため反対。

一般会計予算にかかる質疑(委員会)

ふれあいプラザ解体工事設計業務委託料

問 具体的な解体の時期は。

答 現在ふれあいプラザを事務所として使用している社会福祉協議会は、2020年4月に別の建物に移転予定です。解体跡地について、商業誘致を考えていますが、地元の方にしっかり説明をし、ご意見をいただき、合意を得たいと思います。

(仮称)伊賀市総合福祉会館工事費

問 旧消防庁舎跡地を利用した伊賀市総合福祉会館は、年度内に建設できるのか。

答 2020年1月末には工事を終え、同年4月から開設する予定です。

風しん抗体検査委託料

問 検査は39歳から56歳までの働き盛りの男性が対象であるが、受検しやすい体制作りは。

答 対象の方にはクーポン券を送付し、職場検診等で一緒に抗体検査ができるよう配慮します。

南庁舎整備実施設計業務委託料

問 昨年9月補正時より金額が下がっているのはなぜか。

答 内容的には前回と変わっていません。基本設計完了を受け、新たに8者から見積りを取った平均を予算に計上しました。

問 南庁舎利活用検討委員会委員は、どういう方がメンバーか。

答 施設の活用については複合施設を想定しており、それぞれの機能の代表となる方、また機能全体を検討していただける方に入っていただきます。施設の管理を含めて検討していただく予定です。委員は5人の予定ですが、具体的なメンバーは現在未定です。

問 どういう検討経過で9月と同じ内容の予算を計上してきたのか。

答 忍耐力関連施設の方向性が不透明であることや、現在の状況の市民周知について指摘があったことは深く受け止めています。9月以降、現状を市広報に掲載したり、市長を先頭にタウンミーティングで説明することにより要した期間と受け止めており、内容の変更はありません。

■ 平成31年度一般会計予算 3つの事業に※付帯決議！



● 上野東町ポケットパーク整備事業

- ・意図伝達等業務委託料 333万5,000円
- ・整備工事費 5,859万7,000円

地域住民等へ事業説明を行い、反対看板が撤去されるよう理解を得た上で執行することを求めるもの

● 上野西小学校屋内運動場大規模改修工事

- ・小学校施設工事監理業務委託料 462万5,000円
- ・小学校施設改修工事費 1億3,266万円

PTA等の関係団体へ事業の説明を行い、理解を得た上で執行することを求めるもの

● 忍者市プロジェクト事業

- ・(仮称)伊賀市忍者体験施設等整備事業委託料 2,156万円

議会が同意する旧庁舎地の利活用方針が決定されるまでの間、予算執行の凍結を求めるもの

※付帯決議…議案の議決に当たって、その事件についての意見や要望などを付する決議。
法的拘束力を有しないが、本会議で可決されることにより、附帯決議の内容は議会の機関意思となる。

■ 平成31年度一般会計補正予算

● 補正予算(第1号)

プレミアム付商品券事業 1億5,126万1,000円の増

本年10月の消費税率10%への引き上げに伴い、低所得者や3歳未満児の子育て世帯の消費に与える影響緩和や、地域における消費喚起等のための「プレミアム付商品券」を発行する事業にかかる事務経費や委託料等



● 補正予算(第2号)

南庁舎整備事業 9,222万7,000円の減

平成31年度一般会計当初予算の、予算常任委員会での「否決すべきもの」という結果を受け、その理由に挙げられた南庁舎整備事業予算について、全額、減額するもの



3月 定例会

2月26日～3月22日(会期25日間)
予算や条例の改正などを含む62件の議案を審議

伊賀市食肉センター設置条例の廃止(平成31年4月1日から)

伊賀市食肉センター業務を廃止することに伴い、施設の設置条例を廃止します



質 疑(委員会)

問 センターを廃止するのに、施設整備等の基金を残す理由は。

答 基金は平成30年度末で734万9千円であり、伊賀市食肉センターの廃止に伴い、衛生上の管理や建物撤去等のために活用します。

栄楽館の設置及び管理に関する条例の廃止(平成31年4月1日から)

全員賛成で
可決

栄楽館を賑わい創出の施設として転用を進めるため、条例を廃止します

質 疑(委員会)

問 地域との協議はできているか。

答 地域の方への閉館に関する説明は終えています。また、定期的に利用している方との協議も終え、他施設をご利用いただくことで調整できています。



栄楽館

伊賀市支所設置条例の一部改正(令和元年7月1日から)

全員賛成で
可決

阿山支所及び大山田支所の支所機能を、それぞれ阿山保健福祉センター及び大山田福祉センターに移転します

質 疑(委員会)

問 支所が移転するにあたっての市民への周知方法は。

答 広報紙などで周知します。また、阿山保健福祉センター内にある「あやま子育て支援センター」については利用者へ直接伝えていきます。

問 阿山支所、大山田支所庁舎は今後どのようにしていくのか。

答 大山田支所は耐震がないため取り壊しも含め検討します。阿山支所は耐震があるので売却や賃貸など色々な視点で活用方法を検討していきます。

伊賀市体育施設条例の一部改正

賛成多数で
可決

【老朽化の著しい次の2施設を、体育施設の規定から削除します】

- ・上野運動公園プール(令和元.7.1 から)(国民体育大会等に向けた施設整備を進めるため解体)
- ・青山北部公園運動施設(令和元.10.1 から)(青山地域の複合施設建設を進めるため解体)

(修正可決された「上野運動公園プール」を除く。)

委員会審査では賛成多数で
「可決すべきもの」

本会議で



「上野運動公園プール」の削除に、
ストップ!!



上野運動公園プール

伊賀市体育施設条例の一部改正に対する修正

賛成多数で
可決

最終日の本会議で、上野運動公園プールを上記の条例に残す修正案が議員発議により提出されました。

修正理由の要旨

上野運動公園プールは、老朽化が著しいことを理由に平成30年度は運営を休止し、代替事業として概算約220万円の経費をかけ、民間プールの一般開放や大山田B&G海洋センタープールへの無料送迎バス委託などが実施された。しかし、議会に対して代替事業のその後の結果説明や、サービスを維持するための新たな対応手段等も示さないまま、一方的に施設を廃止する条例の提案は、公共施設の最適化計画に沿った地域住民の意見を踏まえ決定されたものであるとは考えられず、到底理解できない。

食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書の提出

【要 旨】 まだ食べることができる食品が、生産、製造、販売、消費の各段階で廃棄されている、いわゆる食品ロスの削減は、今や我が国において喫緊の課題と言える。国におかれては、国、地方公共団体、事業者、消費者等が一体となって食品ロス削減に向けての取り組みを進めるため、下記の事項について真摯に取り組むことを強く求める。

- 1 国、地方公共団体、事業者、消費者等の多様な主体が連携し、食品ロスの削減を総合的に推進するため、法律の制定を含めたより一層の取り組みを実施すること。
- 2 商慣習の見直し等による食品事業者の廃棄抑制や消費者への普及・啓発、学校等における食育・環境教育の実施など、食品ロス削減に向けての国民運動をこれまで以上に強化すること。
- 3 賞味期限内の未利用食品や備蓄品等を必要とする人に届けるフードバンクなどの取り組みをさらに支援すること。

■提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全）、農林水産大臣、経済産業大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、環境大臣

全員賛成で
可 決



妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書の提出

【要 旨】 妊婦は診断が難しい疾患や合併症に見舞われる頻度が高く、胎児の発育に悪影響を与える医薬品もあり、診療には特別な注意が必要とされる。妊婦が安心して医療を受けられる体制の構築のために、下記の事項に取り組むことを求める。

- 1 医療現場において、妊婦が安心して外来診療を受けられるよう、特有の合併症や疾患、投薬の注意などについて、医師の教育や研修の体制を整備すること。
- 2 保健や予防の観点を含め、妊婦自身が、特有の合併症や疾患、投薬の注意などについて、予め知識を得ることができるようにすること。
- 3 妊婦加算の見直しに当たっては、妊婦が加算分を自己負担することの影響にも十分配慮しつつ、開かれた国民的議論を行うこと。

■提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣

全員賛成で
可 決



4月臨時会

4月15日(会期1日間)
5件の議案を審議

伊賀市議会議員定数条例の一部改正

議員定数22人へ!

議員からの発議により、議員定数を減ずる二つの議案が提出されました

- 案① 現在の定数24人を22人に改正するもの ➡ 賛成多数で可決
- 案② 現在の定数24人を18人に改正するもの ➡ 賛成少数で否決

(いずれも解散の場合を含む次の一般選挙から適用)

22人への改正が
賛成多数で
可 決

討 論

両案に
反対

いずれの案も議員を減らすものであり、議員数の削減は市民の多様な声が議会に届かなくなるといふこと、また市政のチェック機能の低下に繋がるものである。

22人に反対し、
18人に賛成

住民自治協議会に付与された4つの権限、十分議論できる常任委員会委員数、10年・20年先の将来人口などを総合的に考えたときに、議員数は必要最小限の18人が望ましい。

審議した議案等と各議員の賛否

3月定例会

○印は賛成、×印は反対、欠は欠席。なお、岩田議員は議長のため採決に入っていない。

件名		賛成 反対	議決 結果	川上 善幸	北森 徹	信田 利樹	西口 和成	福村 教親	宮崎 栄樹	桃井 弘子	山下 典子	市川 岳人	赤堀 久美	嶋岡 壮吉	田中 覚	福田 香織	森川 徹	生中 正嗣	上田 宗久	近森 正利	中谷 一彦	百上 真奈	北出 忠良	空森 栄幸	安本 美栄子	中岡 久徳			
市長 提出議案	平成31年度伊賀市一般会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			
	平成31年度伊賀市国民健康保険事業特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			
	平成31年度伊賀市介護保険事業特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			
	平成31年度伊賀市後期高齢者医療特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			
	平成31年度伊賀市水道事業会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			
	平成31年度伊賀市下水道事業会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○			
	伊賀市体育施設条例の一部改正 (修正可決された部分を除く)	22:1	可決	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○			
工事請負契約の締結	21:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	×	○	○	○	○				
議員 提出議案	議案第29号伊賀市体育施設条例の一部改正に 対する修正	13:10	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×			
	議案第1号平成31年度伊賀市一般会計予算に 対する附帯決議(上野東町ポケットパーク整備事業)	15:8	可決	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×			
	議案第1号平成31年度伊賀市一般会計予算に 対する附帯決議(上野西小学校屋内大規模改修)	13:10	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×			
	議案第1号平成31年度伊賀市一般会計予算に 対する附帯決議((仮称)伊賀市忍者体験施設等 整備事業委託料)	14:9	可決	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	×			
全員賛成で可決(同意を含む)した議案																													
市長 提出議案	●平成31年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計予算 ●平成31年度伊賀市サービスエリア特別会計予算 ●平成31年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計予算 ●平成30年度伊賀市一般会計補正予算(第6号) ●平成30年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算(第2号) ●平成30年度伊賀市サービスエリア特別会計補正予算(第1号) ●平成30年度伊賀市食肉センター特別会計補正予算(第1号) ●平成30年度伊賀市水道事業会計補正予算(第2号) ●平成30年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計補正予算(第1号) ●伊賀市障がい者福祉計画策定委員会条例の制定 ●伊賀市職員の懲戒の手続及び効果に関する条例の一部改正 ●伊賀市地区市民センター条例の一部改正 ●大山田福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部改正 ●伊賀市法定外公物管理条例の一部改正 ●伊賀市庁舎建設基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止 ●伊賀市農業共済基金の設置、管理及び処分に関する条例の廃止 ●財産の無償譲渡 ●訴え提起前の和解の申立て ●損害賠償の額を定め、和解すること ●辺地に係る総合整備計画の策定 ●平成30年度伊賀市一般会計補正予算(第7号) ●損害賠償の額を定めること														●平成31年度伊賀市駐車場事業特別会計予算 ●平成31年度伊賀市病院事業会計予算 ●平成31年度伊賀市大山田財産区特別会計予算 ●平成30年度伊賀市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号) ●平成30年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算(第2号) ●平成30年度伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) ●平成30年度伊賀市病院事業会計補正予算(第3号) ●平成30年度伊賀市下水道事業会計補正予算(第2号) ●平成30年度伊賀市大山田財産区特別会計補正予算(第1号) ●伊賀市支所設置条例の一部改正 ●養虫庵条例及び芭蕉翁記念館条例の一部改正 ●伊賀市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部改正 ●伊賀市農林関係土木事業分担金徴収条例の一部改正 ●伊賀市火災予防条例の一部改正 ●栄楽館の設置及び管理に関する条例の廃止 ●伊賀市食肉センター設置条例の廃止 ●権利の放棄 ●損害賠償の額を定め、和解すること ●指定管理者の指定(伊賀市勤労者福祉会館) ●平成31年度伊賀市一般会計補正予算(第1号) ●平成31年度伊賀市一般会計補正予算(第2号) ●人権擁護委員候補者の推薦(森岡美恵子氏、山崎和憲氏、菊山順子氏、中島和徳氏、川出敦子氏)														
	●食品ロス削減に向けてのさらなる取り組みを進める意見書の提出																												
	●妊婦が安心できる医療提供体制の充実と健康管理の推進を求める意見書の提出																												
	議員 提出議案																												
	市長 提出議案																												
	市長 提出議案																												
	市長 提出議案																												
	市長 提出議案																												
	市長 提出議案																												
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													
市長 提出議案																													

第2回臨時会(4/15)

○印は賛成、×印は反対、除は除斥。「一」の岩田議員及び中谷議員は議長のため採決に入っていない。

件名		賛成 反対	議決 結果	川上 善幸	北森 徹	信田 利樹	西口 和成	福村 教親	宮崎 栄樹	桃井 弘子	山下 典子	市川 岳人	赤堀 久美	嶋岡 壮吉	田中 覚	福田 香織	森川 徹	生中 正嗣	上田 宗久	近森 正利	中谷 一彦	百上 真奈	北出 忠良	空森 栄幸	岩田 佐俊	安本 美栄子	中岡 久徳
市長 提出議案	専決処分の承認(市税条例等の一部を改正 する条例)	22:0	承認	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	専決処分の承認(国民健康保険税条例の一 部を改正する条例)	22:0	承認	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	監査委員の選任	21:0	同意	○	○	除	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員 提出議案	伊賀市議会議員定数条例の一部改正 (24人から22人に)	14:8	可決	○	○	○	○	○	○	欠	×	○	○	×	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○
	伊賀市議会議員定数条例の一部改正 (24人から18人に)	7:15	否決	×	×	×	×	×	×	欠	○	×	×	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×

一般質問

ここが聞きたい

市政を問う

一般質問は、3月4日、5日、6日、8日の4日間で、17人の議員が市の諸問題についての質問をしました。その主なものを掲載しています。

[QRコードで録画映像をご覧ください]

川上 善幸 議員

質問項目

- 高齢者の居場所づくり
- 福祉有償運送の利用
- 介護職員の確保
- 障がい者の雇用促進
- 学校支援地域本部推進事業
- 伊賀市内のグラウンド使用



問 高齢者の居場所づくりの進め方は

市は伊賀ふるさと農業協同組合と地域見守り活動に関する協定を結び、その一環として空き店舗等を活用した「ふらっとほーむ」が実施されますが、市としての関わり方は。

答 情報共有を図ります

市と社会福祉協議会及び農業協同組合との三者で情報共有を図りながらより効果的な運用を目指します。

問 福祉有償運送の利用対象者は

要介護者だけでなく、要支援者の方の利用は可能か。

答 要支援者ということだけでお断りはありません

介護高齢福祉課で身体状況の聞き取り調査をし、利用対象者であると判断できたら送迎事業所の案内をします。

問 市職員の障がい者雇用促進の方法は

ハローワークを通じての募集ではなく、障がい者の事業所に直接募集できますか。

答 ハローワークを通じての募集が基本です

就労場所としては、民間事業所もあり、市だけ直接募集することの是非がある中で、制度を作ることは不可能ではありませんが、時間はかかります。

QRコード▶



安本 美栄子 議員

質問項目

- 行財政改革



問 伊賀市の財政見通しは

伊賀市が誕生して15年目を迎えました。公共施設最適化計画に沿って、効率的な財政運営に努める中、今後の財政見通し、合併特例債延長による地方交付税の推移、自主財源の確保について伺います。

答 中期財政見通しでは財源不足を懸念します

2019年度から2023年度までの中期財政見通しについては歳出が歳入を上回り、5年間で約19億円の財源不足が生じることが懸念されています。

地方交付税のうち、普通交付税については、合併算定替期間が2019年度で終了し、その後は、一本算定となるため、2020年度には5.7億円の減少となる見込みです。自主財源となるふるさと応援寄付金については、平成27年度で3,191万円、28年度で6,329万円、29年度で1億1,822万円、30年度1月末で1億3,044万円と順調に進んでいます。また、市有財産の有効活用については資産活用の専門部署を設けて一括して検討していきます。

QRコード▶



上田 宗久 議員

質問項目

- 仕事と子育てを両立できる支援体制
- みえ森と緑の県民税の活用
- 昨年9月議会で否決された議案の再提案



問 子育て環境は十分と言えますか

(※)「育児休業退園」、「待機児童」問題がある中で、市の子育て環境は大丈夫ですか。

答 待機児童を減らしていきます

今年2月に「子ども子育て会議」の専門部会として、「保育所(園)あり方検討部会」を設置しました。部会で提言いただいた「望ましい保育所(園)のあり方」に向けた取り組みを進めることで、保護者の希望に沿った入所決定が実現できると考えています。また、保育士の処遇改善に努めるとともに、企業主導型保育園で地域枠を持っている事業所にも協力していただき、待機児童を減らしていきたいと考えています。

問 待機児童の次年度からの対策は

放課後児童クラブは、市街地での応募が多く、抽選で入所決定されました。次年度からの対策は。

答 定員増を検討します

民設民営の放課後児童クラブの紹介や、毎日利用を一時利用に変更して頂くほか、今後は定員を増やせる施設を検討していきます。

※育児休業退園：出産を理由に「上の子ども」を保育所に預けた場合、国の基準では産後の保育認定期間は2か月で、その後育児休業を取得した場合、原則退園となることをいう。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

山下典子議員

質問項目

- 認知症にやさしい地域づくり
- 正規職員と非正規職員の待遇差の解消
- 防災・減災対策
- 防犯灯のLED化対策



問 正規職員と非正規職員の待遇差の解消を

同じ業務についている人であっても、正規職員と非正規職員との間では、大きな格差があるのが現状です。働き方改革関連法が成立したことによって正規雇用労働者と非正規雇用労働者との間の不合理な待遇差が禁止され、同一労働同一賃金に関わる法律が2020年4月に施行されますが、市としての対応は。

答 待遇差の改善を行います

地方公務員法及び地方自治法の一部改正により、会計年度任用職員制度を整備します。給与の水準、地域手当、期末手当や休

暇制度の改善を2020年4月から実施するため、今年9月議会に条例案を提出する予定です。

問 防犯灯のLED化対策を

答 積極的に進めます

地域の安心安全につながる防犯灯のLED化は、地方創生や^(※)SDGsの観点からも重要です。鈴鹿市のLED防犯灯を市で一括調達し、自治会に貸与する取り組みを参考にして、積極的に進めます。

※SDGs:持続可能な開発目標。世界中の皆で目指す持続的な社会や地球環境を構築するための目標

QRコード▶



宮崎栄樹議員

質問項目

- 放課後児童クラブの健全で戦略的な事業運営に向けて
- 動物愛護



問 犬猫の殺処分ゼロに向けて

2013年に施行された改正動物愛護管理法では、「殺処分がなくなることを目指す」とされ、また、県も2017年に三重県動物愛護推進センター「あすまいる」を設置し、殺処分ゼロに向けた取り組みを推進しています。殺処分ゼロに対する市長の認識は。

答 大事なことです

殺処分を防ぐことは、市として、地域として、社会として、一人ひとりとして、当然の話であり、大事なことです。

問 地域猫活動の取り組みは

地域猫活動とは、地域にいる飼い主のいない猫の問題を、地域住民、ボランティア、行政の三者が協力し合って解決を目指すことにより、人と猫が共生する地域づくりをしていくという考え方です。地域猫活動に対する市の認識は。

答 大切です

三者の協働によって地域活動として行っていくことが大切であると認識しています。県の事業に参画し、取り組みを進めていきます。

QRコード▶



西口和成議員

質問項目

- 伊賀白鳳高校新学科進学対策のその後
- 救急医療体制
- 伊賀市と児童相談所との連携
- 新庁舎



問 伊賀白鳳高校新学科対策のその後について伺います

今年4月から建築・土木を学べる「建築デザイン科」が開設されます。地元の方々や建設業界の悲願でもありました。現状はどのようなになっていますか。

答 前期選抜では、20名の定員に対し47名の志願がありました

今後も、中学校での職場体験を実施し、子どもたちが具体的なキャリアビジョンを持てるよう指導していきます。

問 新庁舎について伺います

延床面積約14,300平方メートル、建設

費は約51億4,000万円、総事業費約65億円の新庁舎が開庁しました。市民のみなさんから魅力ある利用しやすい庁舎づくりについてご意見などでしていますか。

答 開庁後、市民のみなさんから案内表示等についてご意見をいただいています

それらの意見に対応するため、庁内で委員会を立ち上げ、案内表示などの改善箇所の洗い出しを行い、改善を進めます。また、一階に絵画等の展示を行います。

QRコード▶



一般質問

嶋岡 壮吉 議員

質問項目

- 森林の環境
- 災害対策
- 運転免許証返納者や高齢者の交通対策



問 森林環境税と森林環境譲与税とは

答 森林環境税は、森林整備管理事業の財源として、創設されます

2024年度から個人住民税と合わせて1,000円賦課徴収される見込みで、国民一人一人が等しく負担を分かち合い、皆で森林を支える仕組みです。また、県と市に交付される森林環境譲与税は、森林現場における課題に早期に対応する必要があるため、平成31年度から交付されます。

問 森林バンク(森林経営管理法)の計画は

答 平成31年度から始まります

森林所有者が管理できなくなった森林の管理を市が請け負い、意欲ある林業経営者に貸し出し集約する仕組みをスタートさせます。市の面積の約60%が森林にあたり、まずは、この広大な森林の所有者それぞれの意向調査から行います。また、地域の森林整備の考え方や、地域の実情に即した森林管理の方法を定める管理計画を策定しながら、所有者や地域と十分話し合いを行い進めていきます。

QRコード▶



中谷 一彦 議員

質問項目

- 公共施設最適化計画
- 地域再生計画認定申請
- 住民自治協議会に対する支援



問 既存道路改修の計画と予算について

昨年6月に一般質問した公共施設等適正管理推進事業債を活用した事業計画と予算について説明願います。

答 2022年度までの3年間で道路改修を計画しています

道路舗装修繕が必要な路線は130路線、延長距離50km、概算工事費10億円がかかると想定しています。路面調査等を行った結果、特に交通量や損傷具合を勘案し2022年度までに修繕を行う予定の路線は、15路線、延長距離10km、概算費用は2億円と考えています。

問 温泉施設の修繕計画は市で策定するべきでは

温泉施設の指定管理料に、施設補修費、修繕費や備品購入費等が多く含まれています。各施設に対し、ライフサイクルコスト(生涯費用)を算定し、ストックマネジメントのできる改修計画を2020年度末までに策定しなければ、貸付及び民営化が進まないと思います。いかがお考えですか。

答 修繕計画は3年間で議論していきます

各施設の全体の修繕額は把握していないので、3年間で議論していきます。

QRコード▶



百上 真奈 議員

質問項目

- オスプレイの市内飛行と市民の安心安全
- 子どもの貧困対策
- 保育を取り巻く問題



問 就学援助の入学準備金を他市と同額に

県内14市中12市で、国の基準どおり今年4月に入学する小学生には50,600円、中学生には57,400円の入学準備金が支給されますが、伊賀市は20,470円と23,550円の据え置きです。また、県内13市が小・中学校とも入学前支給ですが、伊賀市だけ小学校が未実施です。就学援助は交付税措置されており、財源はあります。

生活保護の1.2倍という県内最低の支給基準と、入学準備金を他市と同倍・同額に引き上げてください。

答 必要性を感じています

来年4月(2020年)に入学する小中学生から40,600円と47,400円に引き上げ、小学校入学前支給も行います。

問 子どもの医療費助成を18歳まで拡充を

答 現在は考えていません

18歳年度末までの子ども医療費助成については、県内29市町のうち、1市3町で実施していますが、伊賀市が実施する場合、3,100万円の財源が必要です。他市の状況を見ながら研究し、国・県へも要望していきます。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

福村 教親 議員

質問項目

- 上野総合市民病院のMRIの現状
- スポーツ振興による誘客
- 旧庁舎の利活用と施政方針



問 スポーツを通して、学生・社会人の合宿やキャンプ地の誘致は考えませんか

答 前向きに調査研究を続けていきます
市民利用の整合や、宿泊施設との連携を考えると、シティブロモーション効果、地域への経済効果を期待します。

問 コリドールロードを使って“ツールド伊賀”(自転車競技)の開催を

答 新しい視点の提案と考えます
地域に定着したおもてなしの事業として、行政主導ではなく、バックアップする立場でのイベントとして地域の方々や住民自治協議会等と進めたいです。

問 新庁舎を四十九町に移転させ、中心市街地を空洞化させたいのは、市長の責任ではないですか

答 現在地に移転したのは、議決に沿ったものです

問 旧庁舎を改修せず現在の状態のままでの利活用は考えませんか

答 一年365日灯りが消えない事業を考えます

使用するには安心・安全性を確保しなければならぬので、現状のままでは使用はできないと考えます。

QRコード▶



桃井 弘子 議員

質問項目

- 子育て支援センターの充実
- 救急車の更新



問 子育て支援センターの充実を

子育て支援センターを、フルタイムで働いている方も利用できるように、日曜・祝日も開館するべきではないですか。また、5月の10連休の対応はどのようにされますか。

答 今後、日曜日の開館を目指します
10連休中は、2日間程度開館する方向で調整中です。

問 パパのための講座、親子ふれあい事業、孫育て講座の開催は

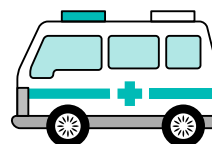
日曜日も子育て支援センターを開館するならば、パパのための講座や親子ふれあい事業も年数回開催するべきではないですか。また、孫育て講座を開催する予定はありますか。

答 日曜日に開催できるよう検討します

問 救急車更新計画はどうなっていますか

答 更新計画を見直しました

昨年度までは、8年を目安に更新していましたが、出動回数の多い中消防署は6年、その他の消防署及び分署は9～10年としました。市民の命に直結する車両であるため、今後は更新計画に基づき更新していきます。



QRコード▶



森川 徹 議員

質問項目

- キャッシュレス化の促進
- 教職員の働く環境



問 キャッシュレス化の導入は

現在、我が国でのキャッシュレス決済の割合は18%であり、将来的に40%以上を目標にしています。そこで、市税や手数料の支払い等でクレジットカード決済やスマホ決済はできますか。さらに上野総合市民病院においてスマホ決済を取り入れることによって、来院いただく方が便利になると思いますが、いかがでしょうか。



答 費用対効果をみながら、導入を考えます

キャッシュレス化を進めることにより現金の取り扱いコストの減少、インバウンド事業の促進、人手不足対策等社会的メリットは大きいと考えています。庁内では「ペイジー」と「ヤフー公金支払い」という決済方法を本年秋頃の導入を検討しています。

また、上野総合市民病院では、昨年9月からすでにクレジットカード決済を導入しています。今後のスマホ決済の導入については、高齢者の方が多いことからニーズに合わせて検討していきたいと考えています。

QRコード▶



一般質問

福田 香織 議員

質問項目

- 支所・地区市民センターの今後
- 観光振興
- 子どもを取り巻く環境



問 岡本市政を問う

市長はこれまで観光振興に力を入れてこられました。どれだけの財源が潤いましたか。今の市政運営は、市民のことを忘れた政策ばかりだと思うのですが、これが市民主体の市政運営だと言えますか。

答 財源確保のためです

なぜ観光振興をするかという、しっかりとした財源を確保して、将来の社会福祉や医療に備えていくためです。私は常に市民のことを考えています。

問 スクールソーシャルワーカー(SSW)をもっと有効に活かして

SSWは、子どもの家庭環境による問題に対処するため、児童相談所と連携したり、家庭訪問を行い子どもと保護者のケアをします。その役割の大きさは、2年余りで十分確認できました。今後、さらに担当している案件以外にも関わっていただき、じっくり取り組んでいくべきだと思います。もっと予算を付けられませんか。

答 新年度は少し増額します

現在、1日4時間の週2日の勤務ですが、4月から年間60時間分増額します。

QRコード▶



北森 徹 議員

質問項目

- 障がいのある方への自立支援
- 小中一貫教育とキャリア教育



問 小中一貫教育について、市の考えは

答 小中連携教育を進めています

小中連携して相互の授業参観、合同研修会、行事の共有など各校の実情に応じて進めています。小学校から中学校へのスムーズな接続のため、子ども同士の交流や課題の共有等を継続的に行っています。

問 キャリア教育で大切なことは何ですか

答 人との出会い、関わり合いが大切です

児童生徒が生きる力を身に付け、直面するさまざまな課題を柔軟かつたくましく対応できる社会人として自立していけるよう、

キャリア教育に取り組んでいます。また、人のために役立っている、かけがえのない存在であると認識する自己有用感の取組みを進めています。

問 厚生労働省から出ている障がい者芸術文化活動普及支援事業はご存知ですか

答 承知しています

今後もすべての市民が共感し、芸術に対する感性を高め、共に生きる社会の実現をめざします。

QRコード▶



田中 寛 議員

質問項目

- 施政及び予算編成方針にみる「まっとなしと早急」の政策優先度の基準



問 私が市長なら、まっとなしの政策の第一は、市民の命を守ります

伊賀流「元気・にぎわいづくり」予算と称して提案された施策や予算に、5本のまっとなしと早急に取り組む多くの課題が盛り込まれました。

過日、私の知り合いが急逝されました。家族が容態の変化に気付き、救急車で搬送されたものの、近くの上野総合市民病院を横目に、名張市へ行かざるを得なかったようです。結果はわかりませんが、少しでも早く処置を受けていたらと思うと、私は政策順位の矛盾と理不尽さに憤りを感じます。

答 医療をなおざりにしていません

医療は私の在任中の最重要課題ですが、合併後15年目を迎える伊賀市が持続可能なまちであるために、中長期的な課題がまだまだ残されています。次世代に元気と賑わいを繋ぐために、喫緊に取り組む施策をまっとなしと捉えています。具体的には、市役所移転に伴う中心市街地の賑わいを一日も早く取り戻すことが必要です。(市長)

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

一般質問

信田 利樹 議員

質問項目

- 道路の安全性
- 市民と行政の連携・協働に関して



問 上野東町ポケットパークの建設で、住民の同意は必要ないと言われましたが

12月の一般質問で市長は「住民の同意は必要ない」と言われましたが、地域住民の方は撤回・謝罪してほしいと言っています。あれから3か月経ちましたが、今も同意は必要ないとお考えですか。

答 これからは説明を十分行います

条例に基づいた原則論を言っただけで、事業の説明の熟度が足りなかったことはお詫びします。これから事業を行う時は十分過ぎるくらい説明、話し合いをした上で行っていきます。

問 詫げるならきっちりと謝罪してください

地域住民の方に謝罪文を出していただけますか。

答 地域に説明に行かせていただいた時、副市長がお詫びしましたので、ご理解願います

問 地域住民の方は、副市長が謝罪するのではなく市長自らの言葉で謝罪してほしいと思っています

答 至らなかったことはお詫びします

QRコード▶



赤堀 久実 議員

質問項目

- 女性が活躍できる伊賀市
- 民生委員の役割と権限



問 民生委員に情報提供すべきでは

近年、地域や家庭でも多岐にわたる問題や課題があり、包括的な支援が必要になってきています。その中で、民生委員の存在が、いかに大切かということを感じます。見守りや、住民の様々な困りごとを行政につなげて頂き、パイプ役を担って下さっています。役割が大きい分、情報が得られないと活動に制限が生じます。それに、サービスを必要とする方に手を差し伸べられなくなる可能性があるかと困ります。引越してこれ、新たに住民登録された方の情報提供を民生委員にするべきではないですか。

答 個人情報を提供していきます

民生委員は、民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱されており、守秘義務が課せられています。今後、個人情報提供の取り扱いルールを決めて、民生委員の方に研修等を行い、情報提供していきます。併せて、個人情報を提供することについて、市民のみなさんに理解していただくよう啓発します。



QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

～議会の考え示します～ 市政に関する提言書を市長に提出

昨年5月に試行実施した、市議会タウンミーティングにおける市民からの意見や、平成29年度決算にかかる成果報告を踏まえ、各常任委員会の所管事務調査を実施してきました。

この結果を取りまとめ市議会からの意見として、下記の内容について2月25日に市長に提言書を提出しました。この提言を踏まえ、今後の予算措置や市政執行の取り組みを要望するものです。

常任委員会名	提言事項
総務常任委員会	入湯税のあり方と宿泊税等の法定外課税導入について
教育民生常任委員会	上野総合市民病院の今後の方向性について
産業建設常任委員会	企業立地促進事業と林業施策等の取り組みについて



※提言事項の詳細は、市議会ホームページ〔市議会から市長への要望等〕に掲載しています。

QRコード▶





伊賀市母子寡婦福祉会と懇談

2/5(火) 上野ふれあいプラザ

教育民生常任委員会が、伊賀市母子寡婦福祉会と『ひとり親家庭・寡婦家庭の現状』というテーマで出前講座を開催しました。

伊賀市母子寡婦福祉会のみなさんからは日頃の思いを聞かせていただきました。

- ・子どもが急病の時サポートしてもらえない人がいないため、仕事を休まざるを得なくなる。行政からも、企業（職場）に子育ての問題について理解を求めている。
- ・民生委員やサポートしていただける人とのつながりがない。もっと相談しやすい体制にしたい。
- ・母子寡婦福祉会と市の連携が取れていない。もっと幅広く対応してほしい。

- ・市営住宅は、古い物件でも家賃が高い。民間よりは安いもう少しリフォームしてほしい。

などの意見がありました。

委員からは、子育て援助活動をするファミリー・サポート・センターなど活用できるサービスは利用してほしい。また、関係部局と連携が取れるように提案をしていきたいと伝えました。



議会図書室で 「政務活動費収支報告書」を公開します

各議員より提出された平成30年度の収支報告書等の写しが閲覧できます。



公開の目的	政務活動費の使途の透明性を確保するとともに、広く市民の皆さんに議員の調査研究活動等を知っていただくため。
閲覧の方法	場所：議会図書室(市役所本庁舎5階) 時間：8時30分～ 17時15分(土・日・祝日、年末年始を除く。)
閲覧の対象となる文書	①収支報告書 ②行政視察報告書 ③研究研修報告書 ④政務活動費明細書 ⑤領収書又はこれに準ずる書類 ⑥その他添付書類
閲覧の開始時期	平成30年度分は5月27日(月)から閲覧可能。
閲覧の注意事項等	1. 閲覧書類を閲覧場所の外へ持ち出すことはできません。 2. 閲覧は無料ですが、コピーを希望される場合は、A3以下(白黒)一面につき10円が必要となります。 3. 文書の記載内容に伊賀市情報公開条例に規定する非公開情報が含まれている場合は、その箇所のみマスキング(墨塗り)をしています。
その他	市議会ホームページでは、6月中の公開を予定しています。

伊賀市議会 会派一覧

政策を中心とした同一理念を共有する2人以上の議員で構成し活動するグループとして会派が存在します。
すべての議員が会派に属しているわけではありません。

(平成31年4月15日現在)

会派名(50音順)	結成の目的	所属議員 ◎は代表者
かがやき	市民目線での政策提言、議会改革	◎嶋岡壮吉 桃井弘子 安本美栄子
公明党	政策実現	◎近森正利 赤堀久実 (中谷一彦)
自民青鵬	市の諸問題に対し政策提言を行い、 以って持続可能な地域社会の実現を 目指す	◎市川岳人 西口和成 福村教親
自民党いが 市議団	議会改革、救急医療の堅持及び地域 福祉の推進	◎北出忠良 森川徹 空森栄幸
新政クラブ	政策に対する理念の共有	◎生中正嗣 福田香織
明政クラブ	地域のにぎわい、活性化 議会改革	◎北森徹 川上善幸 信田利樹 上田宗久 岩田佐俊
会派に所属して いない議員		宮崎栄樹 山下典子 田中寛 百上真奈 中岡久徳

※議長は会派に属さないことになっているため、()で表示しています。

本年度より

市議会タウンミーティングを本格的に実施します!

昨年5月に試行実施した「伊賀市議会タウンミーティング」では、多くの市民の皆さんにご参加をいただきました。

この試行を踏まえ、市民の皆さんとの意見交換のあり方などについて検討・協議を行ってきた結果、今年度から、これまでの「議会報告会」を「伊賀市議会タウンミーティング」に移行し、本格的に実施します。

「伊賀市議会タウンミーティング」は、8月及び翌年2月の年2回の開催を予定していますが、次回以降の市議会だよりでテーマや日程などの詳細をお知らせいたします。



昨年5月27日のタウンミーティング試行時の様子

広報委員の紹介



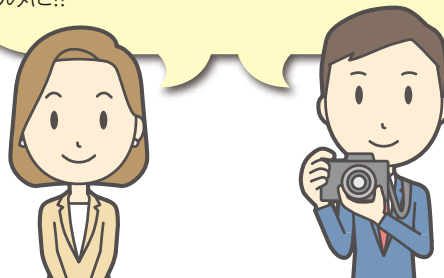
桃井弘子 生中正嗣 森川 徹
赤堀久実 西口和成 北森 徹 百上真奈
(委員長) (副委員長)

応援します!!
『夢追い人』

8月1日号から市民の方に登場いただくコーナーを新たに設けます。

夢を追いかけ、夢に向かって頑張っている方にスポットをあて、シリーズ化し特集の記事として掲載していく予定です。

左の広報委員が取材におじゃまします。お楽しみに!!



編集 後記

平成から令和へと時代が変わりました。その中で広報委員会も新体制となりました。今年度も議会で審議された内容を市民の皆様に詳しくお伝えすることだけでなく、様々な特集や企画を通じて、興味をお持ちいただく紙面づくりに努めてまいります。読みやすい、楽しい、ためになる議会広報紙を目指していきます。楽しみにしてくださいね。(西口)

議会を傍聴してみませんか

議会の会議は、どなたでも傍聴できます。

市民の皆さんが選んだ議員の活動や市政の動きを知るためにも、ぜひ、傍聴してください。

●聴覚に障がいのある方で、手話通訳による傍聴を希望される方は、一般質問初日の2日前(土日祝除く)までに市議会事務局に申し出てください。(対象となる会議…一般質問)

●議場傍聴席に「FM補聴システム」を設置しています。

※本会議・予算常任委員会の模様は、午前10時からケーブルテレビで生中継しています。(再放送は午後7時から)

※本会議等は市議会議場または委員会室で開催します。

市議会だよりNo.56(2019. 2.1発行)の16ページに掲載しました記事に誤りがありました。

16ページ下 ⑤芭蕉句碑

誤 「さまざまなおもひ出す桜かな」

正 「さまざまのこおもひ出す桜かな」

お詫び申し上げますとともに、ここに訂正させていただきます。

ご感想をお寄せください

議会だよりや議会のテレビ放送をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

郵送 〒518-8501 伊賀市議会事務局「議会だより感想」宛

TEL 0595-22-9687 E-mail gikai@city.iga.lg.jp

FAX 0595-24-7901

ホームページ <http://www.city.iga.lg.jp>

※伊賀市議会だよりの点字版・録音版を貸出ししています。
希望される場合は、上記までお問い合わせください。



令和元年6月定例会日程(予定)

- 4日(火) 本会議(開 会)
- 13日(木) 本会議(一般質問)
- 14日(金) 本会議(一般質問)
- 17日(月) 本会議(一般質問)
- 18日(火) 本会議(一般質問)
- 20日(木) 予算常任委員会
- 21日(金) 予算・決算を除く各常任委員会
- 24日(月) 予算・決算を除く各常任委員会
- 28日(金) 本会議(閉 会)

※本会議と予算常任委員会は10時から始まります。

その他の各常任委員会は、開会日に決定します。

※定例会の日程は、変更になる場合もあります。

会議の内容を閲覧できます



市議会本会議等の会議録は伊賀市ホームページ
や議会図書室(冊子)でご覧いただけます。

平成31年3月定例会の会議録は6月4日以降となります。

なお、会議録が出来上がるまでの間はホームページで音声をお聴きいただけます。

次号は8月1日です。

発行:伊賀市議会 編集:伊賀市議会広報委員会